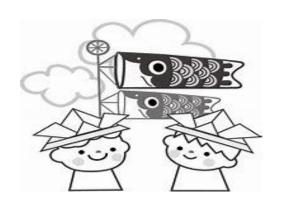


西浜中学校 保健室 2019.5



新年度が始まってから1ヵ月が経ちました。新しい学年やクラスには慣れてきましたか。新しい環境に変わったり、新しことを始めたりすると自分が知らぬ間に体がすごく疲れるものです。5月は、1・2年生は校外学習3年生は修学旅行があります。楽しい校外学習・修学旅行にするために、日頃から体調管理を自分でしましょう。

☆ 乗り物酔いを防止するために・・・

- ① 朝、家を出る前に酔い止めを飲んでおく。(朝食復に飲んでおくとバスに乗る時間には効いている)
- ② バスの中で食べ過ぎたり、飲み過ぎたりしない。(柑橘類や乳製品、炭酸飲料を摂ると乗り物酔いしやすくなる)
- ③ 窓の外や、遠くを見るようにする。

☆ 各自で準備を・・・

- ・ビニール袋(乗り物酔いをしたときに使用)
- ・常備薬(飲み薬が必要な人は各自で準備)
- ・酔い止め(必要な人のみ、帰りの分も忘れずに)





体の疲れ、心の疲れ…出ていませんか?

この時期にみられる体・心の疲れによる体調不良は、かつて「5月病」とよばれることもありました(正式な病名ではありません)。新年度からの環境の変化や人間関係による疲れ・ストレスの影響が、5月に入る頃から現れることが多いのです。



〔身体的な症状〕

頭痛、腹痛、 食欲不振、めまいなど



[精神的な症状]

やる気が出ない、イライラする、 不安・焦りを感じるなど

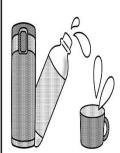
これらを解消するための方法のひとつとして『リラックス』があげられます。好きな音楽を聴く、ゆっくりお風呂に入る、睡眠をたっぷりとる…自分が「こうすると落ち着く」と思う方法で、ときどきは心と体をいやすようにしてくださいね。

急な暑さにご用心人

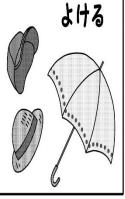
調節しやすい 衣服をチョイス



かわくまえに 水分を補給



日ざしを



暑いとき/寒いときのために

少しずつあたたかくなってきました。 こういうときは、 夏のように暑い日もあります。 急な暑さで具合が悪くならないようにするため

に、水分をきちんととるようにしましょう。 からがた また、昼間はあたたかくても、夕方や

また、位間はめにたかくしも、タカやななでになるとひえてくることがあります。 暑さなませる まま と寒さの差が大きいと、力ゼをひきやすく

なります。 出かけるときは、 上着を持って行き、 寒くなったら着られるようにしておきたいですね。



今から始める! 紫外線対策

「強い紫外線」と聞くと、真夏のギラギラと照りつける太陽を思い浮かべる人も多いことでしょう。しかし、実は I 年を通してみると、紫外線は5月から8月にかけてもっとも強くなるといわれています。つまり『肌が弱い』『日焼けをしたくない』など、とくに気になることがある人は、この時期から紫外線対策を始める必要があるのです。

☆日やけ止め… 用途(日常生活/外出)や

用途 (日常生活/外出) や 体質に応じて選ぶ





☆日やけしにくい服装… 襟付き・長袖、帽子、 アームカバーなど



☆日傘… UV加工された 黒いものがおすすめ



ちなみに、曇りや雨の日でも紫外線はゼロにはなりません。これから梅雨どきになりますが、どんよりした天気でも油断は禁物。対策は欠かせませんよ!